

2022年8月30日

各位

会社名 株式会社オーネックス
代表者名 代表取締役社長 大屋 和雄
(コード番号 5987)
問合せ先 取締役管理本部副本部長 田島 圭子
(TEL.046-285-3664)

取締役会の実効性評価のためのアンケート結果に関するお知らせ

当社は、下記のとおり取締役会の実効性評価のためのアンケート調査を実施し、2022年8月30日の取締役会で報告を行いましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

記

1. 実施概要

- (1) 対象者：取締役及び監査役の全員（取締役6名、監査役3名）
- (2) 方式：無記名アンケート、「はい」、「いいえ」、「どちらでもない」と自由記述
- (3) 実施期間：2022年7月
- (4) 対象コード：補充原則4-11③

『取締役会は、毎年各取締役の自己評価なども参考にしつつ取締役会全体の実効性について分析・評価を行い、その結果の概要を開示すべきである。』

2. 評価結果の概要 (Y：はい、N：いいえ、N/A：どちらでもない)

1	取締役会の員数は適切か。	Y:100%	
	【自由記述】 ・定例開催のほかに緊急案件に関しては、書面決議を行っており適切である。 ・企業規模（売上、従業員数）から見て適切である。		
2	社内取締役・社外取締役の割合は適切か。	Y:90%	N:10%
	【自由記述】 ・社外取締役1名増員が妥当である。 ・社外取締役が1名不足しているが、今期の株主総会で選任予定であり問題はない。		

	構成員の多様性（性別、専門性、経験、能力等）は確保されているか。		
		Y:100%	
3	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取締役会全体としての知識、経験、能力のバランス、多様性等は確保されているが、それらの知見を経営に活かすこと（トップの決意）がより重要である。 ・ある程度の多様性は必要としても、企業としての継続的な成長に向けた一体性はあるべきである。その範囲内での多様性は備えている。 		
	取締役会の開催頻度は適切か。		
		Y:100%	
4	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例開催のほかに緊急案件に関しては、書面決議を行っており適切である。 		
5	付議事項の数、内容及びタイミングは適切か。		
		Y:90%	N/A:10%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月次概況報告とその都度の課題が議論されている。 		
6	取締役会で審議すべき事項が付議されているか。		
		Y:90%	N/A:10%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決議すべき項目は妥当である。 ・取引先の意向に沿うことが必要であると理解しているが、当社から取引先へもっと働きかけがあってもよい。 ・可能な範囲でロードマップの作成があるとよい。 		
7	取締役会資料は質的・量的に十分か、分かりやすいか。		
		Y:90%	N/A:10%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補足資料としてパワポでの説明があり分かりやすい。 ・資料はA4サイズ1枚程度とした方がよい。 		
8	審議すべき付議事項が多すぎないか。		
		Y:10%	N/A:90%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妥当だと思う。 		
9	付議事項の事前説明は十分になされているか。		
		Y:70%	N:20% N/A:10%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議直前の資料配布なので、まれに内容の理解が不十分な時がある。 		

	・事前説明の場は設定されていない。当日の説明となっている。			
10	取締役会では自由闊達で建設的な議論・意見交換を行う雰囲気が醸成されている。			
	【自由記述】 ・発言は自由であり、雰囲気は良い。 ・事務处理的議題が大部分で、議論や意見交換を行う雰囲気が醸成されているという感じではない。	Y:60%	N/A:40%	
11	自分自身は、適切な内容の意見を十分な回数述べている。			
	【自由記述】 ・十分かどうかの判断は難しいが、それなりに述べている。 ・自らの報告事項については、意見を述べているがその他は少ない。	Y:60%	N/A:40%	
12	迅速かつ柔軟な意思決定がなされているか。			
	【自由記述】 ・意思決定には疑問はない。 ・なされている。	Y:100%		
13	取締役会の候補者の指名について適切な方針・基準が定められ、運用されているか。			
	【自由記述】 ・運用されている。 ・指名の理由については報告されている。 ・指名の機会が少ないこともあるが、方針・基準が不透明	Y:50%	N:10%	N/A:40%
14	取締役会の報酬の決定について適切な方針・基準が定められ、運用されているか。			
	【自由記述】 ・方針・基準は明確でない。(現状は代表取締役一任) ・方針・基準について確認したことがないので不明	Y:70%	N:10%	N/A:20%
15	最高経営責任者等の後継者計画は適切に監督されているか。			
	【自由記述】 ・計画・監督は不十分である。 ・今後の課題である。 ・後継者の計画は、十分な時間と資源をかけ将来目標と連動して、あるべき社長像を議論する必要があり、外部人材を含めた広い視野で候補者育成に取り組むべきである。	Y:10%	N:20%	N/A:70%
16	経営者の業績評価は適切に行うことができたか。			

		Y:70%	N:10%	N/A:20%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の取締役会にて業績報告説明を受け承認している。 ・経営者各個人の業績評価に参加していないため不明 			
17	取締役・監査役に対するトレーニングは十分に行われているか。	Y:20%	N:10%	N/A:70%
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて実施している。 ・トレーニングに対する計画が不足していると思う。 ・経営環境の変化に対応したタイムリーなセミナーの開催が必要である。 			
18	社外取締役でも企業の事業環境や事業特性を理解できるような資料が提供されているか。	Y:90%	N/A:10%	
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営会議にて資料の提示、事業環境の説明が行われている。 ・毎月の取締役会で当社の事業状況のみならず、取引先の事業の概況についても案件ごとに説明がなされている。 			
19	大規模な不祥事があった場合、その調査、処分、改善策の立案などを適切に行ったか。	Y:70%	N/A:30%	
	<p>【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の厚木工場の火災では原因調査、処分、改善案の実施が適切に行われた。 ・内部統制については、適切に行われフォローしている。 			
20	気付き事項（自由記述）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・会社としての意思決定事項についての議論は不足している。 ・役員間のコミュニケーションは大変良い。 ・取締役会の議案通知は事前に提供されているが、各議案の内容については、当日となる。しっかり検討するためにも、1日程度前にはメールなどで配布するのがよい。 ・熱処理技術に関する先端技術開発や当社の技術が活用できる新分野・新製品の情報を入手し将来の発展につなげたい。 			

上記の評価結果となりました。

本評価結果を踏まえまして、今後も取締役会の運営や体制などの継続的な改善に努めてまいります。

以上